

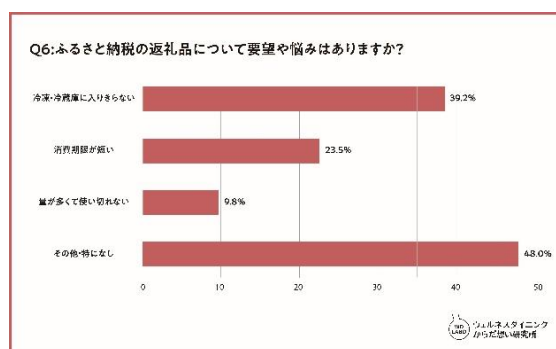
2025 年 12 月 25 日
ウェルネスダイニング株式会社

年末駆け込み前に知りたい！ ふるさと納税ユーザーの約 4 割が抱える、返礼品の“収納”と“消費”のリアルな悩み

ウェルネスダイニング株式会社(本社:東京都墨田区、代表取締役:中本哲宏)は、全国の 30～50 代の男女を対象に「ふるさと納税に関する調査」を実施。その結果、ふるさと納税で人気の返礼品は肉や魚介類などの食品であることが明らかになりました。

しかし、ふるさと納税利用者のうちの 4 割が返礼品の保管について「冷蔵・冷凍庫に入りきらない」という収納に関する悩みを抱えていました。

今年も残すところあとわずかとなり、年末に向けてふるさと納税を検討する方も多いのではないのでしょうか。本調査では、利用状況や人気の返礼品、利用者のお悩みを深掘りし、ふるさと納税の実態を明らかにしていきます。



<アンケートの結果について>

■調査結果サマリー

- ✓ **34.0%**がふるさと納税を利用していると回答
- ✓ ふるさと納税の返礼品は「魚介類」(**60.8%**)と「肉類」(**56.9%**)が上位を占めていた
- ✓ **39.2%**がふるさと納税の悩みは「冷凍・冷蔵庫に入りきらないこと」と回答

今回の調査から、ふるさと納税は多くの人々に利用され、特に「5年以上」の長期利用者が半数以上を占めるなど、社会に定着した制度であることがわかりました。返礼品としては、肉類や魚介類などの食品が圧倒的な人気を誇り、お得である経済的メリットと特産品を楽しむという点を兼ね備えた制度として活用されています。

その一方で、返礼品を保管するための冷凍庫のスペースなどの悩みを抱え、実際に約4人に1人が冷蔵庫のスペースを理由にふるさと納税の利用を控えた経験があることが明らかになりました。その他にも、食品ならではの管理に関する悩みも上位に挙がり、せっかくの返礼品を十分に活かしきれない実態がうかがえます。



「からだ想い、家族想いのあったか健康応援団」を企業理念に掲げ、制限食に特化した気配り宅配食や、嚥下対応のやわらか宅配食の企画・販売を行っています。社内に管理栄養士が常駐しており、食事制限中においても”食の楽しみ”を忘れず、前向きな気持ちになれるようなご提案やサポートを心がけています。

宅配食を購入してもらうことが目的ではなく「健康になってもらうこと」を目的として、商品に関するご相談だけでなく普段のお食事についてのご相談も積極的に承ることで、健康な食生活をトータルサポートすることに努めており、“日本で一番、栄養相談を承る会社”を目指して参ります。

【会社概要】

所在地:東京都墨田区錦糸 1-2-1 アルカセントラル 6 階

代表者:代表取締役 中本 哲宏

設立:2011 年 6 月

電話番号:03-6807-0280

携帯電話:090-6109-1245

メール:sasaki-t@wellness-dining.co.jp

問い合わせ先:佐々木

以上